令和８年３月

あったかハート推進週間の取組（３月）

富山大学教育学部附属小学校

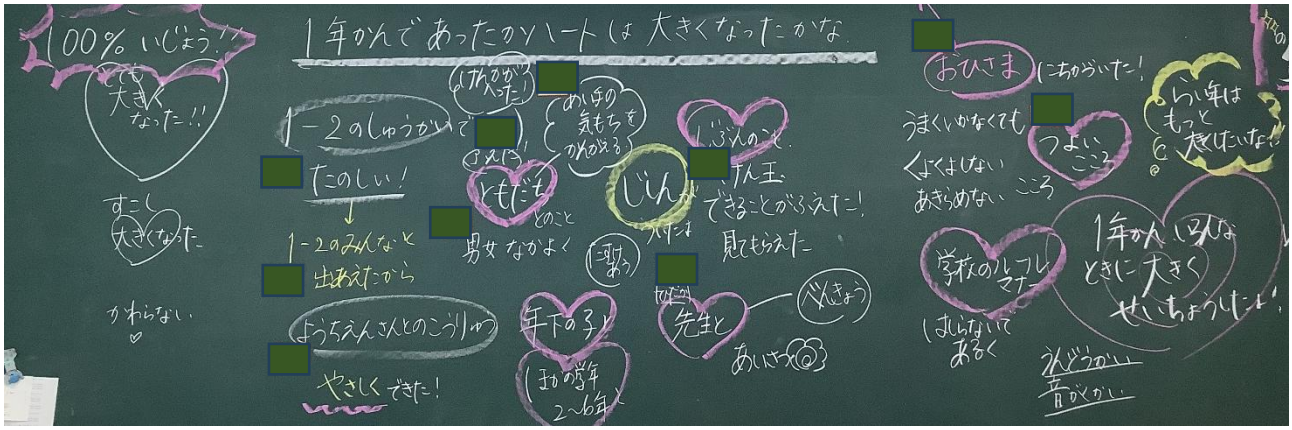
【温かな心の育成】

附属小学校では、子供たちに温かな心を一層育むことを重点として取り組んでいます。３月は、以下の内容で行いました。

月	期　　間	内　　容
３月	３/２（月）～６（金）	学級活動⑥　１年間のあったかハートの振り返り

【実際の授業】

〈1年2組〉



１年２組では、「１年間であったかハートは大きくなったかな」について話し合いました。子供たちは初めての小学校生活を振り返り、学校のルールやマナーが身に付いてきていること、学級、学年の友達や幼稚園の子供たちと優しく関わることができたことなどから、あったかハートが大きくなっていると感じていました。自分たちの成長を実感するとともに、来年度は、さらにあったかハートを大きくしたいという気持ちを高めていました。

【授業後の子供の感想】

・けがをした友達を、気にかけてあげることができて、優しさのあったかハートが大きくなりました。
・朝、教室で大きな声で「おはよう」と言ったら、みんなが「おはよう」と返してくれたとき、あったかハートになりました。
・２年生でも、みんなであったかハートなクラスにしたいです。

【各学年で行った授業後の子供の感想】

１年１組：転んで痛い思いをしたときや、うまくいかなかったときに、友達が「大丈夫？」や「大丈夫だよ」と優しく言ってくれたので、あったかハートが大きくなりました。
２年１組：前は友達とけんかをすることもあったけど、今はなくなってきて、みんなでおにごっこをして仲が深まってきたので、あったかハートも大きくなったと思います。
２年２組：学校や地域の人に進んであいさつをしたり、学校で困っている友達に対して声をかけたりすることが多くなってきたので、あったかハートが大きくなったと思います。
３年１組：１年生や２年生の時よりも、人に優しくできたし、相手の話を目と心を繋いで聞くことができたから、あったかハートが大きくなったと思います。
３年２組：温かい言葉を使って、みんなに優しくできたのでよかったです。特に、「ありがとう」や「ごめんね」と言うことを心がけていたので、あったかハートになっていると思います。
４年１組：みんな、お互いのことをよく見て、よりよくなるように声をかけ合ってきたことで、あったかハートは大きくなったと思います。
４年２組：自分があったかハートだと思うことを、行動に移すことができてよかったです。できないこともあったので、５年生ではもっと勇気をもってあったかハートな行動をしたいです。
５年１組：整理整頓や当番活動等をきちんとすることが、みんなにとって心地よい学級につながると思います。まだできていないことも多いので、もっと意識していきたいです。
５年２組：みんなと心を合わせて楽しむようにすると、あったかハートな気持ちになれると思います。自分のことだけでなく、みんなで楽しむことをこれからも心がけたいです。
６年１組：最高学年として、なかま班の１年生から５年生のことを考えて行動することができました。なかま活動の内容も、下学年のことを考えて計画したことで、あったかハートは大きくなると思いました。
６年２組：相手の気持ちを大切にすることは、あったかハートだと思います。さらに、自分の気持ちを伝えられるということもあったかハートだと思いました。相手の気持ちを受け止めながら、自分の気持ちを伝えてあったかハートを広げることを意識していきたいです。